

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

平成30年03月23日

計画の名称	安全で快適な都市環境の形成と防災性の向上を図る市街地整備（Ⅱ期）（防災・安全）												
計画の期間	平成27年度～平成31年度（5年間）								重点配分対象の該当	○			
交付対象	広島市												
計画の目標	本市は、平成25年8月に策定した、広島市の都市計画に関する基本的な方針（広島市都市計画マスタープラン）における市街地整備分野の方針について、市街化の状況に応じた市街地整備の基本方針として、 既成市街地の計画的な更新を進めることとしている。 この方針に従って、本市が施行者となり土地区画整理事業を実施することで安心・安全のまちづくり及び防災機能の向上を推進するものである。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	792	A	569	B	223	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		(H27当初)	(H29末)	(H31末)
1	土地区画整理事業を実施することにより、地震時等において危険な密集市街地を改善する。 施行地区内において、使用収益を開始しかつ幅員6m以上の道路に接続した宅地の面積をもとに、危険な密集市街地が改善した宅地割合を算出する。 危険な密集市街地が改善した宅地割合=Σ(使用収益を開始しかつ幅員6m以上の道路に接続した宅地面積)/Σ(施行後の宅地総面積)×100	45%	57%	50%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業																					
基幹事業（大）	番号	事業	地域	交付	直接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況		
		種別	種別	対象	間接							H27	H28	H29	H30	H31					
一体的に実施することにより期待される効果																					
備考																					
市街地整備事業	A13-001	市街地	一般	広島市	直接	広島市	—	—	向洋駅周辺青崎土地区画 整理事業	土地区画整理 6.1ha	広島市	■	■	■	■	■	474	1.3	—		
	A13-002	市街地	一般	広島市	直接	広島市	—	—	西広島駅北口土地区画整 理事業	土地区画整理 2.9ha	広島市					■	■	95	1.3	—	
												小計							569		
												合計							569		

B 関連社会資本整備事業																				
基幹事業（大）	番号	事業	地域	交付	直接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		種別	種別	対象	間接							H27	H28	H29	H30	H31				
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
道路事業	B01-001	街路	一般	広島市	直接	広島市	区画	改築	向洋駅周辺青崎地区（区 画整理）	（都）青崎中店線外 L=566m	広島市	■	■					223	1.3	—
		地震時等において危険な密集市街地を改善することができる。																		
											小計							223		
											合計							223		

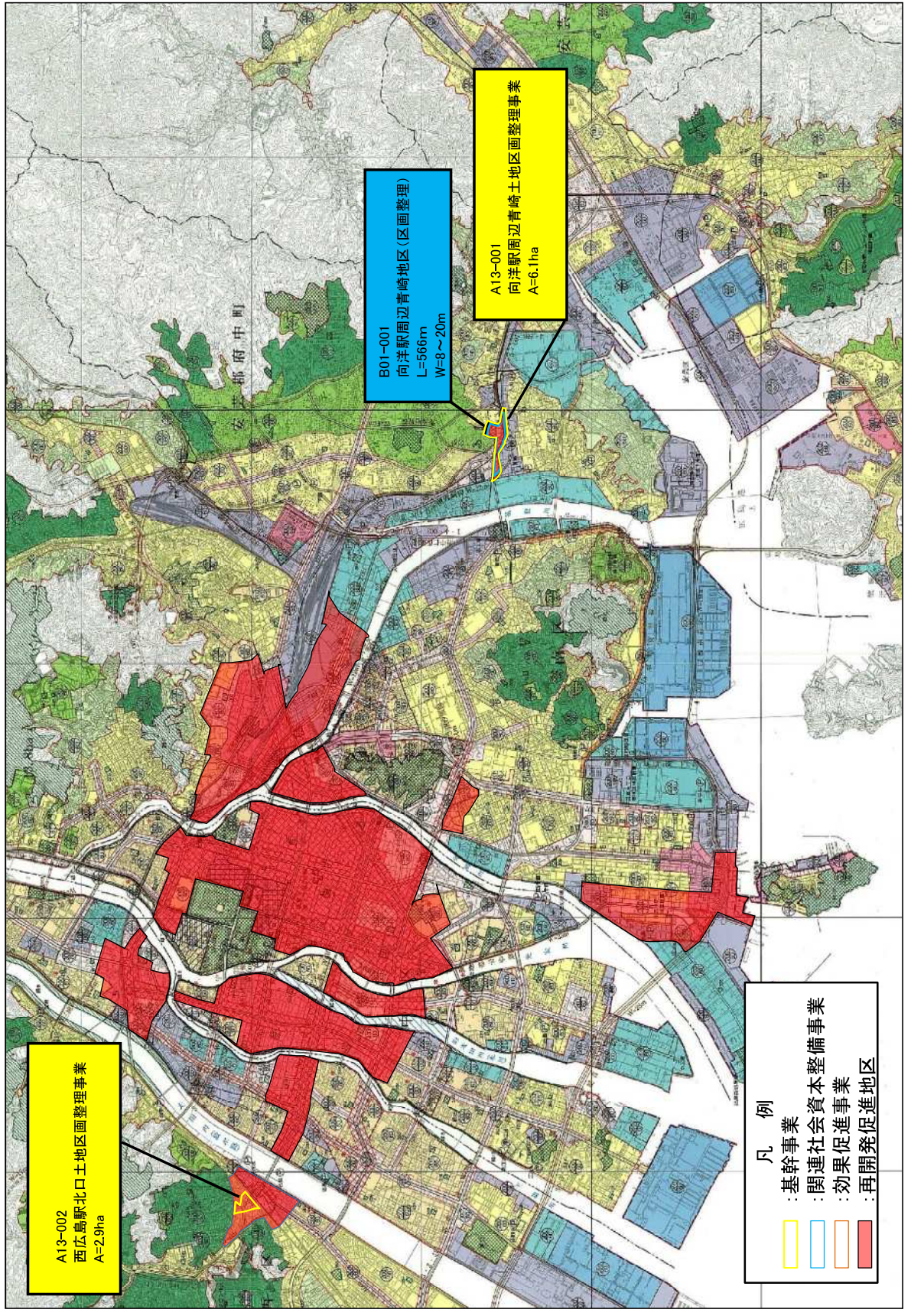
交付金の執行状況

(単位：百万円)

	H27	H28	H29	H30	H31
配分額 (a)	96	124	37	100	81
計画別流用増△減額 (b)	0	0	0	0	0
交付額 (c=a+b)	96	124	37	100	81
前年度からの繰越額 (d)	6	2	34	5	59
支払済額 (e)	100	92	66	46	100
翌年度繰越額 (f)	2	34	5	59	40
うち未契約繰越額 (g)	0	0	0	0	0
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0	0	0
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	0	0	0	0	0
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					

参考図面 (防災・安全交付金)

計画の名称	安全で快適な都市環境の形成と防災性の向上を図る市街地整備 (Ⅱ期) (防災・安全)
計画の期間	平成27年度 ~ 平成31年度 (5年間)
交付対象	広島市 (広島市)



- 凡 例
- : 基幹事業
 - : 関連社会資本整備事業
 - : 効果促進事業
 - : 再開発促進地区

A13-002
西広島駅北口土地区画整理事業
A=2.9ha

B01-001
向洋駅周辺青崎地区(区画整理)
L=566m
W=8~20m

A13-001
向洋駅周辺青崎土地区画整理事業
A=6.1ha

社会資本整備総合交付金チェックシート

(汎用タイプ)

計画の名称: 安全で快適な都市環境の形成と防災性の向上を図る市街地整備(Ⅱ期)(防災・安全) 都道府県名: 広島市

チェック欄

I. 目標の妥当性	
①上位計画等との整合性	○
②地域の課題への対応(地域の課題と整備計画の目標の整合性)	○
II. 計画の効果・効率性	
①整備計画の目標と定量的指標の整合性	○
②定量的指標の明瞭性	○
③目標と事業内容の整合性	○
④事業の効果(要素事業の相乗効果等)の見込みの妥当性	○
III. 計画の実現可能性	
①円滑な事業執行の環境(事業熟度、住民等の合意形成等を踏まえた事業実施の確実性)	○
②地元の機運(住民、民間等の活動・関連事業との連携等による事業効果発現の確実性)	○